

## 令和5年度 第2回 城南図書館・児童館 連絡協議会 (城南児童館運営審議会) 議事要録

### 1 開催日時及び場所

令和6年3月5日(火) 10:00~11:00

場所: 南区健康センター城南分室 (火の君文化センター内)

### 2 出席者 14名

尚綱大学短期大学部 幼児教育学科 教授

城南子育て支援センター(小木こども園)

熊本市立隈庄小学校 校長

熊本市南区文化協会 会長

隈庄校区青少年健全育成協議会 会長

舞原自治会 会長(欠席)

豊田小学校PTA 会長

杉上校区主任児童委員・民生委員

親育ち支援の会 ポトフ

子育て支援クラブ「ピカピカ」 会長

城南まちづくりセンター 城南公民館 館長

城南地域ブランド力向上委員会 TEAM城南ワンダホー 会長

熊本市こども局 こども育成部 こども支援課

熊本市教育委員会事務局 教育総務部 熊本市立図書館

城南図書館管理運営共同企業体 代表

### 3 議事内容

1) 令和5年度事業計画及び取り組みについて

2) 利用者数等の報告

・資料に基づき、事業計画及び取り組み、利用者数等について報告

・アンケート集計結果について、資料に基づき、別途報告

3) 次年度企画事業計画について

### 4 質疑応答

「城南図書館・城南児童館へ意見等」

○委員 A

まず、10周年を迎えられたということで、熊本の過去10年は地震やコロナ禍などの試練に見舞われましたが、皆さんが努力を重ねた結果、利用者数や満足度が高い数字を示していると思います。

手作り人形劇をされたり、これまでの協議会で話題になったリモート相談会や移動図書館などをすぐに次年度の計画に取り入れるということが素晴らしいと思います。

そういった取り組みが地域住民に伝わり、需要へとつながり信頼関係がこの10年で築かれていったのではないかと思います。

一方で、決して課題という訳ではないのですが、城南以外が多い理由というのはどのように分析されているのでしょうか。

遠方から多くの人を訪れるということは、とても注目されていると思いますが、それは立地の問題なのか、地域の特性によるものなのか、または取り組みの内容が広く知られていることによるものなのか、それがプラス面であるかマイナス面であるか。

また、他の児童館と比べて利用者数が飛び抜けて多いということは、他の児童館と何が違うのか、ここも絡んでくるのではと思います。

例えば、自身が住む地域の清水では、人口は多いのに児童館の利用者数が少ないという状況に疑問を抱いています。城南児童館と何が違うのか。

分かりづらい場所にあったり、外観が暗いからなのかなど、全体的に検証することで、成功の要因や課題を明らかにすることで、城南児童館・図書館が今後発展していくことにつながるのではないかと思います。

○委員 B

児童館・図書館の10周年おめでとうございます。隈庄小学校は来年度150周年を迎え、150周年のイベントを企画しています。ぜひ、児童館や図書館と連携してやっていけたらと思います。隈庄小学校が最も城南児童館・図書館を利用させてもらっていると思います。子どもの数は増えてきましたが、図書室の利用はあまり伸びておらず、学校の図書室ももっと大きくして、子供向けのイベントを増やしたいと考えていますが、なかなか上手く進まないのが現状です。しかし、児童館や図書館があることで、子供たちは楽しい時間を過ごすことができ、本当に感謝しています。

子供たちは読み聞かせや手作りのものなどが好きで、一生懸命取り組んでおります。このような取り組みを学校でも行いたいと考えており、児童館や図書館のイベントを参考に子どもたちの興味・関心を掻き立てるようなイベントを企画できたらと思っています。

いつもお手本にさせていただいております。ありがとうございます。

今後ともよろしく願いいたします。

#### ○委員 C

児童館・図書館も 10 周年を迎え、「図書館と併設した児童館」ということが城南町の最大の魅力だと思います。その後 10 年が経ち、私も文化協会に携わっていますが、少子化や高齢化の問題が依然として引っかかります。

次の時代を担う子どもたちをどう育てるか、それが私たちの文化事業の最大の課題だと思います。子どもたちを中心に据えた取り組みが、図書館や児童館が今後 10 年を節目として次のスタートを切っていく際の、大きな柱になるのではと思います。

また、城南のまちづくりを活性化するにあたり、公民館、児童館、図書館の連携はとても強いと思います。

先ほど、YouTube で全国に発信したいというお話がありましたが、今後を見据えた活動として、AI の活用を提案します。

AI の活用は、悪用すれば問題が生じますが、図書館や児童館で AI を取り入れた環境を子ども達に提供し、子ども達中心に活動するという事もいいのではと思います。現代の子どもたちはタブレットを持ち、多くの情報にアクセスできる環境があります。例えばテーマを設けて何かやってみると投げかけると、子ども達は、とても能力を発揮します。そういう子どもが持っている能力、想像力、理解力、発信力を引き出せる活動はとても良いと思います。子ども真ん中の城南図書館・児童館、これを今後、AI を活用した活動も取り入れたらどうかと思いました。

#### ○委員 D

中高生リーダーの育成に力を入れているという事がとてもいいことだと思います。町づくりセンターとの協力で、様々なイベントやゴミ拾いなどに子供たちが参加し、頑張っています。今後も、高校 3 年生になった子供たちを中心に、下の年代や中学校の生徒会に声をかけて、より多くの子ども達を引き込んでいくことが重要だと考えています。

城南町では、最近外国人の数が急増しており、その中でベトナム国籍の方が最も多いです。子どもたちは外国の生活など、とても興味を持って聴きますので、そういう外国を紹介するようなコーナーがあるといいと思います。

#### ○委員 E

豊田校区は児童館の利用が少ないので、人数を上げていきたいと思っています。

図書館について、移動図書館に関してはあまり情報を得ていないので申し訳ないのですが、豊田校区は上級生でも自転車での移動が校区内のみの許可で、移動に制限があります。このような制限があるため、移動図書館がより多くの人に知られるようになれば良いと思います。広報活動できたら協力しますので、よろしく願います。

#### ○委員 F

ワンダホーは 2017 年に結成され、現在 7 年目に入っています。私たちは、町づくりは仲間づくりから始まると考えており、図書館や児童館、公民館などが仲間に加わり、1 年以上になります。やっていて非常に楽しいものであり、一人一人の力が大きいと感じています。祭などをやっていますが、来て頂いた方の喜んだ顔がとても嬉しく、私達のモチベーションにもつながっています。

昨年度は、城南夏祭りと幻灯彩の 2 つの祭りを復活させようという事で頑張りました。

その時に一緒にやっていただいたのですが、皆さんも言われていることですが、次世代育成が 1 番大事だと思いました。祭など担い手がいないので私たちが復活させたのですが、子どもたちを巻き込み、続けていく良さを伝える、これが最も大事なことなのではと思いました。中高生のボランティアを募集していただいている図書館、児童館さんのお力は大きいなと感じました。

町づくりに対して子どもたちが興味を持ってくれ、どんどん次世代を育成していけたらと、強く感じた 1 年でした。

#### ○委員 G

保育園で勤務しているので、図書の団体貸し出しをさせていただいているのですが、改築中でも何の不自由もなく借りることが出来ています。これからさらに移動図書館も充実するという事で、杉上校区はなかなか子ども達だけでは来られないので、とても嬉しく感じています。

「はじめの一步」という事業に参加させていただき、図書館司書さんが読み聞かせをさせているのを見る機会があるのですが、保育園の他の職員にも刺激になるので、見せてあげたいのです。自分の保育園でも保育士不足で、派遣会社に依頼するくらい大変な中、城南児童館では、びっくりするくらい沢山の行事に取り組みまれていて、利用者あつての児童館だと思いますが、スタッフの方達がとても一生懸命されているので、スタッフの待遇は大丈夫かなと思いました。

#### ○委員 H

児童館、公民館等のコラボ事業で、親子とのふれあい、講座など一緒にさせていただいています。子どもと保護者が安心して、また安全に過ごせる場を提供し、子育てが楽しくなるよう心がけながら取り組んでいます。

行事を通じて、支援センターの案内をさせていただき、利用者が増えております。また、支援センターに来られた方にも児童館を案内するなど、協力しながら子育て支援を行っています。まだ初年度で至らない点があるかもしれませんが、今後もよろしくお願ひします。

#### ○委員 I

私たちの活動は、主に訪問活動を中心に行っており、お家から出ることが難しい親御さんの元へ訪問し、傾聴し、そのような方々と一緒に児童館や公園などへ同行しています。皆さんは様々な事に興味を持ち、興味のある活動に参加したいと考えているものの、多くの人がいる初めての場所に行くことがハードルとなっているようです。

城南児童館は、とても雰囲気がいいですし、地元こんな立派な児童館があることを自慢しながら紹介しています。駐車場の心配がないという事がとても利用しやすいですし、多くのイベントがありますが、どれもすぐに定員いっぱいになるということで、人気があることを実感しています。図書館も個人的によく利用し、子どもも利用しております。豊田校区は、学校で読み聞かせをしていただけるようになったという事で、図書館がより身近になり嬉しく思いました。

#### ○委員 J

児童館の利用状況を見て、城南児童館が圧倒的に多いことに納得しました。他の児童館も利用していますが、子供が2歳や3歳になると、城南児童館へ行きたいと言うようになりました。城南児童館には様々な年齢に沿ったおもちゃが揃っており、それが子ども達に魅力なのだと思います。現代の子どもの実態を考えている城南児童館さんは、さすがだなと思いました。

子育てクラブピカピカでは様々なイベントが開催され、ママ友もできる機会を作っていただきました。イベント以外にも関わる時間が多く、充実した日々を過ごすことが出来ました。仕事復帰後も活用していきたいと思える場所です。

今後もよろしくお願ひします。ありがとうございました。

#### ○委員 K

いつもお世話になっています。令和5年度も残り約1か月ですが、図書館、児童館の皆様、そしてスタッフの皆様に大変お世話になりました。6年度も引き続き講座などがありますので、よろしくお願ひします。また、年度末に向けて改修工事も終わり、内部の移動などが大変だと思いますが、事故のないようお願ひします。私も新しい図書館を楽しみにしていますので、引き続きよろしくお願ひします。ありがとうございました。

○企業体代表

ありがとうございます。皆様からの貴重なご意見、本当にありがとうございました。毎回、総括で一言申し上げますが、皆様からのご意見には必ずキーワードがあります。そのキーワードを具現化することを、この10年間ずっと取り組んできたことを改めて思い返しました。今回皆様からいただいたご意見の中で、特に取り組まなければならないキーワードは、教育委員会が行っているエデュケーションウィークという事業で様々なものを紹介していますが、小学校の教育において、タブレットを使用して大人よりも立派なものを制作しています。そういったものをエデュケーションウィークで見せていただき、あれだけの技術をもっているのなら、私たちとやっても面白い発信ができるのでは、というキーワードをいただきました。今後、YouTube やリモート活動に取り組む中で、小学校の子どもたちと協力して活動することはとても良いアイデアだと考えていますので、またご相談させてください。

また、城南でも外国の方への対応が重要であると思います。そのため、特に台湾の方々に対応するために、各施設に翻訳ソフトを入れたタブレットを令和6年度から導入することになりました。

今後もしっかり外国の方の対応はしていこうと思いますので、引き続き取り組んでまいります。

また、中高生リーダーの育成が重要だと再認識しました。高校生や中学生が事業を行っている報告を聞いていましたが、これからの核になる存在だと感じましたので、中高生リーダーの育成をキーワードとして取り組ませていただきます。

スタッフの事をお心遣いいただきこともあり、働きやすい職場作りを目指しながら進んで参りたいと思いますので、よろしく願います。

本日は、誠にありがとうございました。